

0441

軍機秘 乙

第壹 昭和十七年九月首
經由 一三電戦人之第三〇號

七〇師副發第四〇四號

軍人變死ニ關スル件報告

昭和十七年八月二十八日 第七十師團長 内田孝行

空軍大臣 東條英機殿

左記者ニ係ル首題ノ件別紙ノ通報告ス

左記

獨歩兵第百二十四大隊第三中隊

陸軍二等兵

支那派経
連軍總司令部
昭和十七年九月拾四日
總副報第一八九號

水上

17.9.28

陸軍省
290
大務課

大官臣大
17.10.1
計

陸軍省
17.9.29
27
計

17.10.2
領受

10.26

(納谷良・直東)

自殺者ニ関スル件報告

陸軍

官階級

現役 陸軍二等兵

氏名

徵集年

昭和十六年

所属部隊

獨立歩兵第百二十四大隊第三中隊

月日時

昭和十七年八月二十三日一三三〇

場所

中華民國浙江省湯溪縣古方西南端民家

手段

個人支給ノ三八式歩兵銃銃口ヲ前額部ニ當テ右^{母趾}指^趾ニテ引鉄ヲ引キ其ノ彈丸ニテ即死ス

平素ノ不変死

平素常人ト格別変リタル處ナク又精神ニ異常ナク來タル模様

前後ニ於ケル参考事項

様モ認メラレザリシモ至ッテ小心者ニシテ自殺ニ三日前自己中隊

参考事項

下士官候補者ノ戰友ニ對シテ^{三神ニ昇兵}自分ハ身体カ弱イカラ下士官候補者ハ止メ度イ^ハト漏シタルヲ以テ三神^{ニ昇兵}ハ^ハソシテ弱音ヲ出サスモソト元氣ヲ出シテ^{三神ニ昇兵}頑強ニウデハナイカ^ハト慰メタル事實アリ

原 因	<p>昭和十七年八月中旬ヨリ古方ニ於テ開始サレタル下士官候補者集休 台教育ニ参加セシガ参加、翌日ヨリ脚氣ノ為メ演習ニ出場シ得ス 悶々ノ日ヲ過シ居タリ 然ルニ病狀稍々良好トナリタルヲ以テ同月ニ 十三日初々演習ニ出場シタル所病後ノ為メ教練ノ諸勅作他戰 友ノ如ク上達セザルヲ自覺シ大ニ煩悶苦慮シタル末(遺書ニ記 載シアリ)小心ナル性格上遂ニ判別ヲ誤リテ自殺ヲ選ビタルモノト認メラル 故歟</p>
既遂未遂別	既 遂
虞 置	<p>ト直ニ上司ニ報告シ軍医ノ検視ヲ受ケテ火葬ニ付ス 之兵全員ニ對シ煩悶心既革典等アラハ躊躇スルコトナク幹部 ニ打明ケ相談スル様重ネテ懇切ニ訓戒シ尙幹部ニ對シテハ 兵ノ身上ニ関シ絶ヘズ注意ヲ拂ヒ爾今再ヒ斯ル事件ヲ絶 對發生セシメサル様訓示セリ</p>

(録 行 録 京 東)

責任者處分

嚴重訓戒ヲナス

下士官候補者教官見習士官山田整治ノ指導不充分ナク

陸

軍